令和４年度　第２回下関医療センター地域医療支援病院運営協議会
（ＪＣＨＯ地域協議会）議事概要

下関医療センター地域医療支援病院運営協議会（ＪＣＨＯ地域協議会）については、新型コロナウイルス感染を鑑み通常開催が難しいと判断し書面会議での開催とした。

○　発送文書　　令和５年３月１７日（金）下医発事第 0317001 号

○　文書送付先　外部委員

| | | |
|---|---|---|
| 飴山　　晶 | 一般社団法人　下関市医師会会長 |
| 石丸　　文至 | 下関市保健部部長、下関市立下関保健所所長 |
| 芳川　　修栄 | 一般社団法人　下関市歯科医師会会長 |
| 浜田　　幹生 | 一般社団法人　下関市薬剤師会副会長 |
| 島田　　達生 | 下関市消防局局長 |
| 櫛田　　宏治 | 東亜大学学長 |
| 波佐間　清 | 下関市社会福祉協議会会長 |
| 上村　　和治 | 上新地自治連合会、上新地町二丁目自治会会長 |
| 義原　　洋志 | 伊崎自治連合会、伊崎二町自治会会長 |

○　院内委員

| | |
|---|---|
| 山下　　智省 | 独立行政法人地域医療機能推進機構　下関医療センター院長 |
| 神崎　　啓慈 | 独立行政法人地域医療機能推進機構　下関医療センター事務部長 |
| 古賀　美砂紀 | 独立行政法人地域医療機能推進機構　下関医療センター看護部長 |

○　添付資料

資料１　下関医療センター概要
資料２　患者の動向
資料３　紹介件数の推移
資料４　奇兵隊ネット
資料５　相談取り扱い件数
資料６　下関いきいき健康教室について

○　議事概要

（１）資料１～５は当院の地域医療に係る運営状況となります。地域医療に際して当院に意見及びご要望がございましたらご記入ください

- コロナ禍のご苦労お察し申し上げます。
- コロナ禍の中、感染状況により、受診数が相当数変わってきているかと思います。入院、外来とも患者数の減少しているのは仕方ないことでしょう。まだまだ感染も続いていますので、皆様のご苦労が伺えます。
- 入院区分が減少傾向のようですが、これはコロナ患者の病床数確保の影響ではないでしょうか。
- 地域に大きい病院があるということは安心につながります。統合問題があり不安を感じております。各数値を見て前年対比がほとんどの部分でマイナスになっていますが、コロナ禍における診療控えが表れているのかなと感じます。

地域の方の話にも、ちょっとした症状があっても、今までなら病院に行っていたが、感染をするのもさせるのも怖いということで、来院をためらっていると聞きます。病気の早期発見に支障が出なければいいなと感じます。

（2） 別紙6は来年度開催予定の地域の方々に参加いただける講座となります。開催に際してご要望やテーマに関するご意見等がございましたらご記入ください。

- 時季にあったテーマ設定、大変良いと思います。
- 普段なかなか聞くことのできない内容で、地域の方々にとっては、興味の持てる話だと思います。
- 「増加傾向にある認知症について」「地域における見守り体制について」
- 地域に対してこのような講座を設けていただけることに感謝します。
  認知症、骨粗しょう症、肥満など身近な問題が多数存在します。希望の多いものについては、地元の公民館などに行っていただけると、より開かれた病院と感じられると思います。また折角の企画ですので、地域の皆さんにもっと知ってもらい、もっと関心を寄せてもらえる健康教室になるといいですね。

（3） その他、ご要望及びご意見がございましたらご記入ください。

- 現在、地域では大規模災害に備え、定期的な防災教室の開催や地域の避難所運営についての学習に目を向けています。
  それと同時に、地域連携強化を目標に様々なイベントやレクリエーションなどを開催しております。そこで、ぜひ地域の医療機関に求めるものは、地域連携の中に入っていただき、日頃より地域との絆を深めていただくとともに、専門的な知識を活かしたうえで、防災知識を高めるなど、防災ナースの育成をお願いできないものでしょうか。
  大規模災害での避難所運営は、物理的なものもありますが、精神的な支えが必要になってきます。その中に医療従事者がいてくれれば、しかも日頃から見慣れた人がいてくれたら、これほど心強いことはないと思われます。ぜひご検討ください。